

船舶事故調査報告書

平成22年11月18日
 運輸安全委員会（海事専門部会）議決
 委員 横山 鐵男（部会長）
 委員 山本 哲也
 委員 根本 美奈

事故種類	乗組員死亡
発生日時	不明（平成22年5月29日 17時25分ごろ～5月30日 07時00分ごろの間）
発生場所	愛知県田原市三河福江港小中山東防波堤北灯台から真方位101°800m付近 （概位 北緯34°39.0′ 東経137°05.9′）
事故調査の経過	平成22年5月31日、本事故の調査を担当する主管調査官（横浜事務所）ほか1人の地方事故調査官を指名した。 原因関係者としての船長からの意見聴取は、本人が本事故で死亡したため行わなかった。
事実情報 船種船名、総トン数 船舶番号、船舶所有者等 L×B×D、船質 機関、出力、進水等	漁船 第三 ^{しんえい} 伸栄丸、1.0トン AC3-58696（漁船登録番号）、個人所有 7.09m（Lr）×1.93m×0.65m、FRP ガソリン機関、漁船法馬力数30、平成8年7月30日
乗組員等に関する情報	船長 男性 74歳 一級小型船舶操縦士・特殊小型船舶操縦士・特定 免許登録日 昭和50年2月21日 免許証交付日 平成21年4月6日 （平成26年5月9日まで有効）
死傷者等	死亡 1人（船長）
損傷	なし
事故の経過	船長は、平成22年5月29日17時00分～18時00分ごろ、ふぐ釣りの目的で自宅を出た。 本船は、30日07時00分ごろ、三河福江港小中山東防波堤北灯台から真方位101°800m付近の福江漁港において、右舷船尾縁に立てかけられた釣竿から釣り糸を海中に垂らした状態のまま無人で錨泊しているところを、帰航中の知人に発見された。 友人から連絡を受けた船長の家族は、すぐに友人の船で本船に向かったが、本船に船長の姿を見付けられず、08時07分ごろ、警察及び海上保安庁に通報した。 船長は、31日12時20分ごろ佐久島南端の海岸で発見され、死亡が確認された。 死因は、不詳の内因死と検案された。
気象・海象	気象：天気 曇り、風向 東南東、風力 2、気温 約17℃ 海象：平穏、水温 約18℃
その他の事項	船長は、ふだんから一人で釣りを行っていた。

	<p>本船は、田原市福江港から約1海里の福江漁港内にあり、20分もあれば到着できるところで発見された。</p> <p>本船は、発見時、損傷はなかった。</p> <p>船長は、発見時、救命胴衣を着用していなかった。</p> <p>船長の家族は、船長が救命胴衣を着用している姿をこれまでに見たことがなかった。</p> <p>船長は、ほとんど毎日、福江港から漁に出掛けていたが、出漁時刻が決まっていなかった。</p> <p>船長は、事故当日、バイクで自宅を出、家から約3分の福江港にバイクが置かれていた。</p>	
分析	<p>乗組員等の関与</p> <p>船体・機関等の関与</p> <p>気象・海象の関与</p> <p>判明した事項の解析</p>	<p>不明</p> <p>なし</p> <p>なし</p> <p>本船は、船長が29日17時00分ごろ自宅を出たとすれば、17時25分ごろ福江漁港内の錨泊場所に到着した可能性があると考えられ、翌30日07時00分ごろ釣り糸をたらしたまま無人で錨泊しているところを発見されたことから、この間において、船長が落水した可能性があると考えられるが、落水した状況を明らかにすることはできなかった。</p>
原因	<p>本事故は、本船が福江漁港で錨泊中、船長が落水したことにより発生した可能性があると考えられる。</p>	